

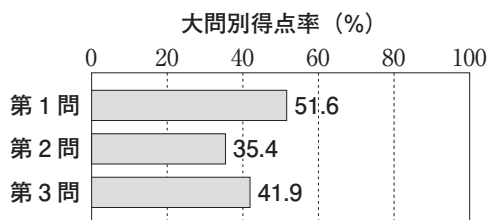
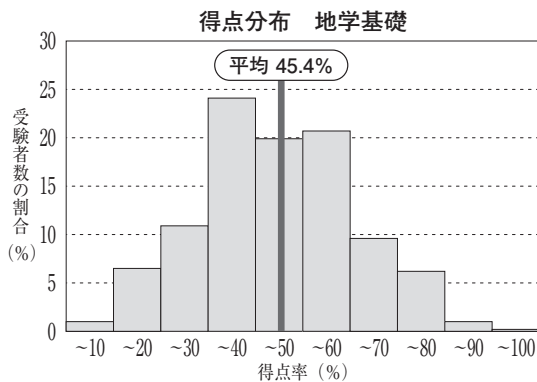
地学基礎

模試と過去問を活用しよう

I. 全体講評

今回の得点分布は、次のようになっている。平均点は22.7点であった。第3回8月センター試験本番レベル模試の平均点だった16.6点から順調に伸びている。10月時点で一通りの学習を終え、十分に演習を積み、知識を定着できている受験者が増えてきたものと思われる。

「地学基礎」は「地学」に比べて学習項目が少なく、教科書をしっかりと理解することで十分に満点を狙える科目である。一つ一つの知識を確実に身につけて、着実に得点を伸ばしていくようにしよう。



II. 大問別分析

第1問 地球

地球と岩石に関する知識を整理しよう。

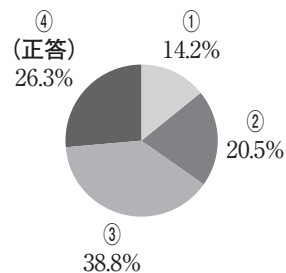
Aでは固体地球の層構造についての基礎的理解と、プレートと地殻・マントルの関係についての理解を確認した。地球の内部構造については、2018年のセンター試験でも出題されている。プレートは地殻とマントル上部から成ることを理解しておこう。

Bでは地質断面図から地史を読み取る力と変成岩についての知識を確認した。地質断面図や変成岩に関する問題も、2018年のセンター試験で出題されている。地質断面図の読図問題はセンター試験では頻出である。類題を解いて慣れておこう。

Cでは大量絶滅と地質時代の区分についての総合的理解を確認した。地質時代の区分は、古生物の変遷とともに確認しておこう。

Dでは岩石の組織についての総合的理解を確認した。火成岩の組織については、2016年のセンター試験でも出題されている。火成岩だけでなく堆積岩や変成岩も、ぜひ実物を手に取って観察する機会をもってもらいたい。

問7 各選択肢の選択率



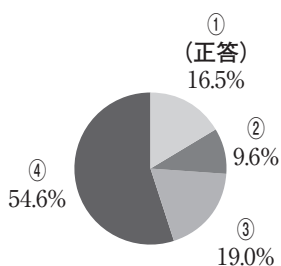
※注) 無回答・マークミスは割愛したため、選択率の合計は100%にならないことがある。以下同様。

第2問 地球のエネルギー収支

計算問題にも挑戦しよう。

地球のエネルギー収支と、地表と大気との間のエネルギーのやりとりと気象についての基礎的理解を確認した。地学基礎でも計算問題が出題されるが、決して複雑なものではない。落ち着いて取り組もう。地球のエネルギー収支や温室効果に関する問題は、2016年のセンター試験でも出題されている。問題図の数値を覚える必要はないが、解説にあるような方程式を自分で立てられるように練習しておこう。

問2 10 各選択肢の選択率

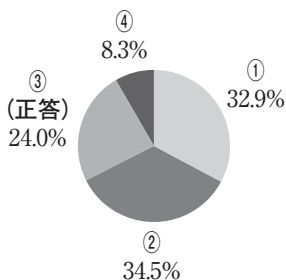


第3問 太陽系

太陽系の誕生と地球の誕生をイメージしよう。

太陽系の誕生と惑星の特徴についての基礎的理解を確認した。太陽系の形成については2018年のセンター試験で、太陽系の天体については2016年のセンター試験で出題されている。地球型惑星と木星型惑星の特徴は対比させながら整理しておこう。また、惑星だけでなく、太陽系のその他の天体についても確認しておこう。

問1 13 各選択肢の選択率



Ⅲ. 学習アドバイス

◆センター試験の地学基礎について。

センター試験の「地学基礎」は新しい科目のため過去問が少なく、学習を進めるにあたって不安もあるだろう。しかし、センター試験の出題範囲は教科書に限られている。センター試験で高得点を得るためには、「教科書」→「問題演習」→「教科書」という流れの学習方法を反復し、教科書を徹底理解することが大切である。

◆これからの学習について。

学習にあたって最も大事なことは、地学基礎は暗記科目ではないということである。

「地学基礎」の学習ではまず教科書を通読しよう。教科書を通読したら、今度はできるだけ丁寧に教科書を読んでいこう。大事なことは、各分野それぞれの論理の展開を把握することである。どのような観測や観察、実験がされ、そこからどのような考察がされているのかを理解しよう。そのために、図・表・グラフを正確に読む力をつけていこう。図やグラフを正確に読むためには、それを自分でノートに描いてみるのが大切である。描くことで、見るだけではわからなかったポイントが見えてくるはずだ。また、教科書を読むときは用語を暗記しようとするのではなく、その用語がどのように使われているのか、その論理の道筋を理解するようにしよう。

センター試験本番では「地学基礎」は是非とも満点を狙ってもらいたい。そのために欠かせないことは、苦手分野や学習漏れをなくすことである。「地学基礎」は教科書の内容を逸脱することなく、基礎的で解きやすい問題の出題が予想される。満点を得るには、教科書の隅から隅まで完全理解を目指し、どの分野にも苦手項目が残らないようにしておきたい。また、分野を横断しての総合的理解を深めるように心掛けたい。「地学基礎」は総合的科目であると認識してほしい。改めて全範囲学習漏れが無いかな確認しておこう。